

障害ってなんだ？

12月3日から9日は「障害者週間」です

問 福祉課 ☎84-0316

毎年、12月3日から9日までの1週間は、「障害者週間」です。

この週間は、国民の間に広く障害者の福祉についての関心と理解を深めるとともに、障害者が社会、経済、文化その他あらゆる分野の活動に積極的に参加する意欲を高めるため設けられました。

皆さんは普段の生活の中でどのくらい障害のある方を意識することがありますか。直接自分にかかわりがなければ考えることはなかなかないと思います。

今回は、障害のある弟のことを書いた作文を紹介します。
この作文を読んで、障害のある人ない人が共に助け合える社会について、考えてみませんか。



平成21年障害者週間啓発ポスター 小学生の部最優秀作品

ぼくの弟
開成小学校六年 高橋 将也

今年ぼくの弟がぼくと同じ小学校に入学しました。兄弟なら当たり前だけに、ぼくの弟は障害があるので両親に「別の小学校に行くかもしれない」と言われていたから、同じ小学校に入学してうれしく思いました。

ぼくが弟に障害があると知ったのは三年生の時です。父が「弟はお前が通った幼稚園には行かないんだよ。自閉症という脳の機能障害があるから」と教えてくれました。

ぼくは障害という言葉にとてもびっくりしたし、「弟は元気なのに」と不思議に思いました。ぼくが知っていた「障害」というのは、体が不自由で目が見えなかったり、耳が聞こえなかったり、歩けなかったり、弟とは違っていたからです。でもその頃の弟は4才だけどほとんど話さなくて、ぼくをお兄ちゃんと呼ばないし、「おはよう」と声をかけても答えないし、たまにCMのマネや誰かが言った言葉をくり返して言うだけでした。例えば弟がウロウロしているから「何したいの？」と聞いても「何したいの？」と弟は同じ言

葉を言うので、何がしたいのかぼくには全然わかりませんでした。

「自閉症というのは、言葉の遅れや対人関係・社会性の障害、行動や考え方にこだわりがある」と父が教えてくれました。こだわりや苦手なことはその子それぞれ全然違うからその子に合った対応をしてあげることが大事なんだそうです。弟は大きな音や声が苦手、小さな頃ぼくが怒られたりしているのと関係ないのに側でよく泣いていました。人が争ったりするのも苦手です。テレビで怒っている人がいたりケンカをしていると「テレビ見ないよ」と消したりします。ぼくが好きなマンガを消されるとくやしくて弟に文句を言ってしまうけれど、目に涙いっぱい顔を見ると弟がすごく恐かったのが分かります。ぼく達が感じるより、もつとずつと恐く感じてしまふみたいなんです。誰かが泣いているとティッシュを持って来て「はいどうぞ、泣かないでね」と弟はわたしてくれず、泣かなくていいです。そんな優しい弟がぼくは好きです。

弟には苦手なことやできないこともありますがぼくが助けていきたいと思っています。そして、今のまま優しい弟でいてほしいです。

(第二十三回 開成町福祉作文コンクール 共同募金会開成町支会長賞受賞)



心のバリアフリーを促進しよう！

日常生活を営む中には、さまざまな「障害」があり、だれもが生きにくさや暮らしにくさを感じることがあると思います。また、だれにでも、「できないこと」や「苦手なこと」があります。

障害のある方は、日常生活やさまざまな活動の中で、周囲の理解や配慮があれば、できることが多くあるのです。

心のバリアフリー化は、障害者だけでなく、高齢者や外国人に対する差別や偏見、理解の不足、誤解などによるバリアをなくすことでもあります。

お互いが支えあい、共に生きていくことのできる地域社会を目指して、心のバリアフリーを理解することからはじめましょう。

「大地震です！大地震です！」と流れたらうー！ 全国瞬時警報システム（J-ALERT）

環境防災課 ☎84-0314

▼全国瞬時警報システムとは

このシステムは、大規模な地震や外部からの武力攻撃など、対処に時間的余裕のない緊急事態が発生した場合、国（消防庁）から人工衛星を経由して送信される緊急情報を町防災行政無線の自動起動により、町内22ヶ所に設置されている屋外スピーカーや一般家庭の戸別受信機を通じて、住民の皆さんに瞬時に伝達するシステムです。

▼緊急情報とは

地震は、P波と呼ばれる小さな揺れのあと、S波と呼ばれる大きな揺れがきます。緊急地震速報は、このP波をとらえ、地震の規模や震源地を予測し、推定された最大震度が5弱以上の場合に、震度4以上の地域を予測して、その地域に、数秒から数十秒

▼緊急地震速報

- ・震度速報
- ・火山噴火警報など
- ・注意点
- ・町防災行政無線を自動的に起動させるシステムのため、有事の際には、深夜など時間帯を問わず放送が流れます。
- ・震源が近い地震や直下型地震

▼有事関連情報

弾道ミサイル等の発射による攻撃、ゲリラや特殊部隊による攻撃、大規模なテロによる攻撃情報を放送します。

▼その他の緊急情報

前に強い揺れがくることを知らせます。町防災行政無線からの放送内容は、チャイム音のあとに、「大地震です、大地震です」と放送が流れます。

東海地震の発生の恐れがあると判断した場合に発表される情報で、警戒宣言発令の放送が流れます。

平成22年9月29日に福島県で地震が発生しました。その際に開成町では全国瞬時警報システム（J-ALERT）が起動し、町内に緊急地震速報が流れました。開成町で震度は観測されませんが、本町の全国瞬時警報システム誤作動というわけではなく、あくまでも気象庁が観測した結果、神奈川県全域でも震度4以上の地震が発生する恐れがあると予測され、そのデータが送信されたので全国瞬時警報システムが起動したものです。

今後、近隣の都県で地震が発生した際に、気象庁が神奈川県に震度4以上の地震が発生すると予測をたてた場合、開成町において実際には

地震が観測されなくても緊急地震速報が流れますのでご承知おきください。

今回は結果として本町での地震は起きませんでした。全国瞬時警報システム起動に

よる放送があった場合には、間もなく少なくとも震度4以上の地震が発生するものと想定し、身を守ることを第一に落ち着いて行動することを心がけましょう。

